

## 体罰にかかる実態調査報告について

## 1 調査の概要

- ・ 調査期間 平成25年2月1日（金）から平成25年4月12日（金）
- ・ 調査対象 県立学校及び市町村立学校315校の教育職員、児童生徒及び保護者
- ・ 調査内容 平成24年4月以降の教員による体罰の有無
- ・ 調査方法 教育職員に対しては、管理職から聞き取り調査を実施  
児童生徒及び保護者に対しては、調査用紙により実施

## 2 体罰実態調査結果

校 種	調査対象校	報告件数	調査結果		
			体罰事案	不適切な 指導事案	非該当
小学校	189校	14件	7件	6件	1件
中学校	84校	19件	14件	5件	0件
高等学校	33校	9件	3件	6件	0件
特別支援学校	9校	0件	0件	0件	0件
計	315校	42件	24件	17件	1件

## 3 体罰防止に向けた今後の対応

- ① 体罰に関する新たな研修資料の作成と全職員を対象とした研修の実施
- ② 児童生徒理解に基づく教職員の指導力向上に向けた研修の充実
- ③ 学校の相談体制の整備と県教委に新たに相談窓口を設置
- ④ 県教委の体罰問題特別調査チームにおいて、体罰事案の事実確認と内容の検証を実施

※ この他、県立学校及び市町村教育委員会に対し、校内研修の実施や学校組織体制の点検整備、体罰発生時の対応と教育委員会への報告など、体罰禁止の徹底と、学校全体として体罰を許さない環境作りの徹底を通知。